

SCHEDULE

2022年6/23(未) - 24(金) 開催日

オンライン(Zoom) 開催方法

曹 用 10.000円

定 員 100名程度

扙 ・大学・短大等に就職後、概ね5年程度の職員。

所属部署や年齢は問いません。 中途入職の方(30~40代)もご参加いただいております。

裏面をご確認のうえ、ホームページの「お申込フォーム」 学生文化創造 若手職員研究会 検索 よりお申込み下さい。

申込期間

12:20

5/16(月)~6/10(金)



申込方法

PROGRAM

* 講師の所属機関・役職等は 2022年4月現在のものです。

全ての講義でグループワークを実施(裏面参照)

Zoom接続開始

12:50~13:00 開講式

13:00~16:00 講義 1

変容する大学と これからの職員に求められているもの

~変わっていく職員の役割と求められる知識や能力~

桜美林大学 畑山浩昭 学長

16:10~16:30 認定者報告

スチューデントコンサルタント認定者による体験報告

千葉経済大学 学務課係長 浅野 雅明

16:40~17:00

グループ別 懇 談 (名刺交換や情報交換等)

* ワークで話し足りなかったことや事例共有など自由に(裏面参照)

6/24 (金) 8:30 Zoom接続開始 9:00~12:00 講義 2

> アフターコロナで 社会はどう変わるか

~変容する社会と学生支援の課題~

千葉商科大学 商経学部 教 授 奥寺

12:00~13:00 昼休憩(各自)

13:00~16:00 講義3

リモート時代を迎えて 大学はどう変わっていくのか

~リモート時代の教育や学生指導に大切なこと~

専修大学 商学部 教授 渡邊

16:10~16:30

グループ別 懇 談 (名刺交換や情報交換等)

* ワークで話し足りなかったことや事例共有など自由に(裏面参照) * 初日の懇談メンバーとは異なるメンバーで行う予定です。

16:30~16:40 閉 講 式・アンケート回答



NPO CES

内閣府認証 NPO法人学生文化創造 〒163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階 TEL:03-6890-1730 FAX:03-3344-3229 E-mail:tokyo@gakusei-bunka.org

創

大目 ま を 切 3 刀 値

二〇二二年度

員

主 催

後 援

2022年度 これからの大学等を支える若手職員研究会

Zoomを用いたオンライン開催です。お申込の前に、以下①から②をご確認ください。

① お申込条件等

- ・原則、全ての講義にご参加が可能な方(業務都合等で参加できない講義がある場合は、事前に事務局までお知らせください)。
- ・パソコン(カメラ・スピーカー機能を含む)、通信環境は、参加者ご自身にてご用意ください。
- お申込から開催前まで ※以下事項についてEメールでご案内いたします。

お申込はホームページ「お申込フォーム」より行ってください。



申込受付後

- ・お申込の内容について、自動返信メールが配信されます(内容にお間違いないか、ご確認ください)。
- ・別途、事務局より、参加費お支払い方法(振込先等)についてご案内します。 参加費は1名分の代金です。1名様のお申込みで複数名でのご視聴はお控えください。



開催1週間前

- ・『Zoomの設定等について』『研究会資料一式(日程表、講義資料、グループ分け一覧)』、『参加用URL・ID・パスコード』 の3点をEメールにて配信します。
- ・「グループ分け一覧」には、「所属機関名、所属部署、氏名」を記載します(その他の個人情報は記載しません)。

3 研究会当日

- ・通信(接続)状況確認のため、各日とも、開始30分前からZoom接続を開始いたします。
- ・講義中は、カメラによる映像表示をお願いします。



グループワーク実施において

- ・ブレイクアウトルーム機能を用い、5名~8名程度のグループワークを実施する予定です。
- ・グループのメンバーは、所属機関や地域などに偏りがでないよう、予め事務局で振り分けをします。
- ・講義毎または日毎にメンバーを入れ替えるなどし、極力多くの参加者と交流が図れるよう考慮します。
- ・グループ毎に発表してもらったり、発表に対し講師よりコメントをもらうなど、双方向的なワークを予定しています。



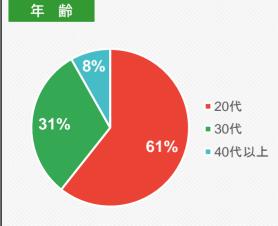
グループ別懇談の実施について

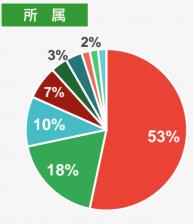
- ・各日、講義終了後に、事前に振り分けたメンバー同士による懇談の場を予定しています(20分程度)。
- ・『ワークで話し足りなかったことを話す』『講義終了後の意見交換』『他機関の事例共有』『連絡先の交換』 など、 各グループでの自由討議とし、情報交換の場として活用していただきます。

(参考)オンライン上の簡単な名刺交換方法

- ・ご自分の名刺をデータ化(PDFや、撮影した画像データなどに)しておき、その名刺データをチャットに添付して送信し合う。
- ・名刺交換は任意です。

▶▶▶ (参 考) 昨年度「若手職員研究会」参加者属性 /アンケート集計結果より **▶▶**▶





●学務・学生系(入試・障害者支援含む)

学生文化創造 若手職員研究会

検索

- ■総務・広報・人事系
- 会計系
- ■留学生 ■際系

■ 30代
■ 40代以上
■ 40代以上
■ 53%
■ 地域連携・研究部門系
■ 情報・図書系
■ その他